

「第73回全国ろうあ者全国大会 in いわて」に出展しました。

2025年6月14日（土）～15日（日）に、いわて県民情報交流センター（アイーナ）で開催された「第73回全国ろうあ者全国大会 in いわて」の「聞こえない人・聞けにくい人のためのバリアフリー展」に、当協議会とソフトバンク（株）の合同で、AI手話翻訳システム（SureTalk）を出展しました。

「聞こえない人・聞けにくい人のためのバリアフリー展」には、大学や企業、NPO法人などから多数の出展があり、当協議会とソフトバンク（株）は、会場ほぼ中央に配置されたブースにて、当協議会の活動紹介およびSureTalkの体験会を実施しました。

ブースには、聴覚障害者や聴覚障害者を支援する団体・自治体など多くの関係者にお立ち寄り頂き、手話言語と音声言語をそれぞれ人工知能（AI）で認識し、相手方の端末にテキスト文で表示する双方向コミュニケーションシステムの機能を体験頂きました。

今回、開催地が岩手であったことから、「わんこそば」や「盛岡冷麺」など、現地に固有の手話表現にも対応できる機能を搭載していたことなどが好評でした。

アンケートでは、「決まり文句を入れる必要はあるが、特に駅とホテルで需要はあるかと」「手話認識の技術が進んでいることに驚きました、貴重な体験をありがとうございました」「手話から文字に翻訳するアプリは初めてみたので驚いた。まだ課題はあると思うが、今後楽しみです」等、同システムの性能向上や早期実用化に関する様々なコメントを頂きました。



バリアフリー展の案内



ブースの様子

また、聞こえない人や聞けにくい人を対象とするサービスやシステムの在り方などに関して、同バリアフリー展への出展企業やNPO法人などと意見交換などを実施しました。当協議会では、今後も展示会への出展などを通じて、対話型AIコミュニケーションシステムの普及・促進活動に取り組むとともに、協議会の活動に賛同頂ける会員の募集に努めます。

以上